

# 令和7年度 教職員による学校評価アンケート（集計結果）

## <集計方法>

A：よくあてはまる	～4点	B：ややあてはまる	～3点
C：あまりあてはまらない	～2点	D：全くあてはまらない	～1点
？：わからない	～点数なし		

## <回答数>62名（11月14日現在）

1年	2年	3年	学部付等
16	18	18	2
100%	100%	100%	100%
保健室	訪問		全体
2	6		62
100%	100%		100%

※学部付等…学部付、（指導）実習助手、養護教諭

No.	評価項目		A	B	C	D	?	平均点
1	学校は、学校教育目標や学校経営方針等を踏まえ、具現化するという意識をもって教育活動を行っている。	R 7	22	37	2	0	1	3.33
		R 6	30	38	4	0	1	3.36
2	学校は、生徒の障がい特性や発達段階を踏まえ、卒業後の生活を見据えた教育課程が編成、実施している。	R 7	22	33	5	0	1	3.28
		R 6	27	37	8	0	1	3.26
3	学校は、生徒の障がい特性や発達段階を踏まえ、健康で丈夫な体が育つ指導を行っている。	R 7	28	29	3	0	2	3.42
		R 6	29	35	7	0	2	3.31
4	学校は、生徒の障がい特性や発達段階を踏まえ、基本的生活習慣や身辺処理が身に付く指導を行っている。	R 7	26	30	4	0	1	3.37
		R 6	31	37	5	0	0	3.36
5	学校は、生徒の障がい特性や発達段階を踏まえ、コミュニケーション力が身に付く指導を行っている。	R 7	20	36	4	0	2	3.27
		R 6	25	42	5	0	1	3.28
6	学校は、生徒の障がい特性や発達段階を踏まえ、作業する（働く）力が身に付く指導を行っている。	R 7	27	30	3	0	2	3.40
		R 6	22	43	7	1	0	3.18
7	学校は、人権を尊重し、適切な呼称、態度、言葉遣いで生徒と関わっている。	R 7	17	38	5	0	2	3.20
		R 6	25	41	5	1	1	3.25
8	学校は、いじめの未然防止や早期発見を意識し、必要な生徒指導やアンケートなどを行っている。	R 7	42	18	1	0	1	3.67
		R 6	45	24	2	0	2	3.61
9	学校は、生徒の障がい特性や発達段階を踏まえ、授業や指導の工夫を行っている。	R 7	30	29	2	0	1	3.46
		R 6	35	32	4	0	2	3.44
10	学校は、効率的、効果的な指導体制を組むとともに、生徒と向き合う時間や授業準備及び学級事務などの時間を確保している。	R 7	8	30	19	3	2	2.72
		R 6	16	25	26	4	2	2.75
11	学校は、コンピュータやタブレット端末などの情報機器等を活用した学習指導の充実を図っている。	R 7	17	35	8	1	1	3.11
		R 6	25	41	7	0	0	3.25
12	学校は、生徒の障がい特性や発達段階を踏まえ、個別の指導計画を通じて、学習の成果や成長の様子をわかりやすく保護者に伝えている。	R 7	29	30	2	0	1	3.44
		R 6	31	34	2	0	6	3.43
13	学校は、保護者が見通しをもって進路選択ができるよう、十分な情報を提供しながら進路指導を行っている。	R 7	27	32	0	0	3	3.46
		R 6	41	28	1	1	2	3.54
14	学校は、教室や特別教室の数を十分確保している。	R 7	3	6	13	37	3	1.58
		R 6	1	4	12	55	1	1.32

15	学校は、ホームページや学校だより、学年通信等で生徒の様子や学校の教育活動をわかりやすく伝えている。	R 7	37	23	2	0	0	3.56
		R 6	38	34	1	0	0	3.51
16	学校は、配付物をメールに切り替えたり、調査をオンラインなどで行うなど、学校業務の効率化に向けて取り組んでいる。	R 7	41	18	1	0	2	3.67
		R 6	41	26	4	0	2	3.52
17	学校は、保護者と教職員が協力してPTA活動を行っている。	R 7	26	28	4	0	3	3.38
		R 6	36	32	1	0	4	3.51
18	学校は、事務手続きの説明や相談に適切に応じている。	R 7	22	35	2	0	2	3.34
		R 6	33	35	1	0	4	3.46
19	学校は、保護者からの相談や要望に対して、教職員が連携して迅速かつ誠実に対応している。	R 7	39	22	0	0	1	3.64
		R 6	50	20	1	0	2	3.69
20	学校は、感染症予防等に対して適切に対応している。	R 7	31	28	2	0	1	3.48
		R 6	31	34	8	0	1	3.32
21	学校は、地域の人々や白陵高校生と触れあう交流学習や共同学習を工夫しながら行っている。	R 7	19	24	15	1	3	3.03
		R 6	14	25	29	3	2	2.70
22	学校は、各部署内及び部署間で適切に業務分担や連携を図り、効率的、機動的に業務を推進している。	R 7	18	40	3	0	1	3.25
		R 6	21	40	11	0	1	3.14
23	学校は、会議の効率化や業務の能率化を図り、勤務時間を意識して業務に取り組んでいる。	R 7	18	35	7	1	1	3.15
		R 6	23	36	9	2	3	3.14
24	学校は、学校は災害等の際、臨時休業などの情報を素早く保護者へ提供しており、迅速に安全を優先した対応を行っている。	R 7	26	27	0	0	7	3.49
		R 6	31	30	3	0	9	3.44
25	学校は、事故、事件、災害などに適切に対処できるように、必要な訓練を行うとともに、非常時における教職員の役割を組織化している。	R 7	30	30	1	0	1	3.48
		R 6	33	32	8	0	0	3.34
26	学校は、職務にふさわしい服装や身だしなみに努めている。	R 7	26	32	2	0	2	3.40
		R 6	26	44	3	0	0	3.32
27	学校は、教育公務員としての自覚を常に持ち、体罰の防止や個人情報保護及び交通違反やハラスメントなどの事故防止に努めている。	R 7	36	25	0	0	1	3.59
		R 6	40	33	0	0	0	3.55
28	学校は、教室や廊下及び職員室等を整理整頓している。	R 7	24	29	6	0	1	3.31
		R 6	22	44	6	0	1	3.22
29	学校は、校内研究の目的や内容、方法が適切に設定し、教職員の専門性向上や授業改善に結び付けている。	R 7	23	31	5	1	1	3.27
		R 6	23	36	11	1	2	3.14
30	学校は、学部主事、学年主任、コーディネーターを中心とした校内支援や外部連携の充実を図っている。	R 7	34	25	1	0	2	3.55
		R 6	37	39	5	0	2	3.40